

# 行政展示 平和事業（出張平和展）



## 平成4年に平和都市を宣言

小山市は、わが国が世界唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさと被爆国の苦しみを世界の人々に訴え続けるとともに、再び地球上に広島・長崎の惨禍が繰り返されないよう世界の恒久平和を強く念願し、平成4年7月1日に平和都市を宣言いたしました。

引用：小山市ホームページ（平成4年に平和都市を宣言）

また、戦争や原爆の傷跡を風化させることなく次世代に引き継ぎ、市民一人ひとりが戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識するため、平和都市宣言事業の一環として平和展を開催しています。

引用：小山市ホームページ（「戦後80年 2025平和展」を開催しました）

今回は、平和都市宣言の趣旨に基づき、「戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさ、平和の尊さ」を知るための本を集めました。

### 【戦争の悲惨さについて考える】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	戦争トラウマを語り合う 戦争の終わらない痛苦と謝罪、赦し、和解を 巡って	黒井秋夫／著	泉町書房	210.7ク
2	陸戦隊と暁部隊 ヒロシマの秘史を追う	佐田尾信作／著	集英社	210.7サ
3	新・ドキュメント太平洋戦争1941-1944 日記が語る戦争の真実	NHKスペシャル取材班／著	河出書房新社	210.7シ
4	被爆者が眠る島 知られざる原爆体験	永井均／著	岩波書店	210.7ナ
5	戦争が終わり、そして子どもたちの戦いが始 まった 戦後80年を生き抜いた戦争孤児の物語	長谷川敦／著	旬報社	210.7ハ
6	戦争の日々と小山の人々 第83回企画展	小山市立博物館／編集	小山市立博物館	213.2セ(地)
7	とちぎ戦後80年 いま、おやと子で知る軍隊・戦争と栃木 特別企画展	栃木県立博物館／編集	栃木県立博物館	213.2ト(地)
8	48時間以内に退去せよ 日本が戦争に負け、あの日、羽田で何が起き たのか	中島早苗／著	旬報社	213.6ナ
9	ひめゆり学徒だった山内祐子さんが沖縄の 高校生に伝えたこと	渡辺考／著	講談社	219ワ(青)
10	小学生のぼくが見た太平洋戦争	笠原正雄／著	PHP研究所	916カ
11	私の八月十五日二〇四人の証言 風化させない戦争の記憶	8・15朗読・収録プロジェ クト実行委員会／編	今人舎	916ワ(青)

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

☆請求記号・・・(地)・・・1階「地域資料コーナー」、(青)・・・2階「青少年コーナー」に所蔵しています。

## 【平和を思う】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	森永卓郎の戦争と平和講座	森永卓郎／著 マガジン9編集部／編	集英社	304モ
2	名誉ある平和 『クマのプーさん』の作家による平和への提言	A.A.ミルン／著 吉村圭／訳	小鳥遊書房	319ミ
3	いわさきちひろ 世界中の子どもの幸せと平和を願った絵本画家	春野まこと／まんが 堀ノ内雅一／シナリオ ちひろ美術館／監修	集英社	726イ(児)
4	わたしが戦場にいる	小手鞠るい／著	偕成社	904コ(青)
5	童謡・愛唱歌の謎 あの唄も、この曲も実は戦争の歌だった	合田道人／著	笠間書院	909ゴ

## 【戦争を題材にした物語】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	タイムトンネルを見つけた夏	横田明子／作 本田亮／絵	あかね書房	913ヨコタ(児)
2	ひまわりと銃弾	麻宮好／著	小学館	Fアサミ
3	翠雨の人	伊与原新／著	新潮社	Fイヨハ
4	そのときぼくは9さいだった	あごうしゅうじ／ぶん 小泉るみ子／え	新日本出版社	Eコイズ(児)
5	赤い日 じいちゃんの見た戦争	長田真作／作	汐文社	Eナガタ(児)
6	ぼうくうごうのおばけ	いまむらかよこ／文 ひぐれさと／絵	文芸社	Eヒグレ(児)

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

☆請求記号・・・(児)、(E)・・・1階「児童開架室」  
(青)・・・2階「青少年コーナー」に所蔵しています。

## 「2026平和展」のお知らせ

開催日 2026年7月30日(木)～8月3日(月)

時間：午前10時～午後6時まで(初日は午後1時から、最終日は午後3時まで)

場所：小山市立生涯学習センター(えるるOYAMA)ギャラリー・ホール

内容：広島・長崎原爆写真パネル展示、平和ポスターコンクール作品展示

平和に関するビデオ上映等



問い合わせ 行政総務課 行政総務係  
電話番号 0285-22-9313

小山市の平和事業についてもっと知りたい方はこちら！

【小山市 平和事業】

